

思いやりの心を育むために



※ 私たちは、思いやりの心を「相手の立場を推し量り、自分の思いを相手に向けること」として捉えました。



— 子どもたちの思いやりの心は、育っているのかな？ —



子どもたちは、認め合ったり、励まし合ったりする経験が少ないせいか、自分に自信がもてず、意見を言ったり、思いを行動に移したりすることが苦手なようです。

学校では、子どもたちは、「人に優しくしたい」という思いをもっているのですが、実際にどのように行動に移すとよいかが分からぬようです。



思いやりの心は、みんながよりよく生きるために、ぜひ、子どもたちに身につけてほしい大切なことです。地域の中でも、みんなで育てていきたい。



子どもたちは、多くの人のかかわりの中で、

- 相手の気持ちが分かります。
- 自分のよさ、相手のよさに気付きます。
- 人のために何かをしたいという思いを高めます。

多くの人たちと「かかわる機会」を大切にして、子どもたちの思いやりの心を育みましょう。



学校・家庭・地域へ期待すること

○ 学校へ

○ 家庭・地域の皆様へ

かかわる機会を大切にするために

- ・ 友達や保護者、地域の方々とかかわる体験活動や学校行事などの教育活動を計画的に実施していきましょう。
- ・ 地域の貴重な人材や素材を有効に活用しましょう。
- ・ 授業公開を実施し、学校の取組を家庭・地域に発信していきましょう。

- ・ 家庭や地域の中で、「おはようございます」「行ってきます」「ありがとうございます」「ただいま」などのあいさつが行き交うように心がけましょう。
- ・ 子どもたちと学校の様子などを話し合う機会を大切にしましょう。

子どもが一歩を踏み出せるように

- ・ 道徳の時間では、子どもたちが自分の考えや行動を振り返る機会をもち、子どもたちを温かく認めていきましょう。

- ・ 学校で行われる授業公開、学校行事などに参加し、学校での子どもたちの様子を知り、子どもたちのよいところを褒めるようにしましょう。
- ・ 地域の行事に子どもたちを参加させ、地域ぐるみで子どもたちを育てる意識をもちましょう。

愛知県教育委員会では、本県の学校における道徳教育をより効果的に推進するとともに、道徳教育の充実・振興に向けて県民全体で取り組む機運を醸成するために、愛知県道徳教育推進会議を開催しています。



日進市立日進西中学校

〈本校の道徳教育の重点目標です!〉



豊かな道徳性をもった生徒の育成

～素直に言おう 「^{おも}思いやり」の5文字～

＜1年生では＞

- ・ 自他の生命の尊さ、健康の大切さを自覚し、心身を鍛え、堅実な生活を送る。

＜2年生では＞

- ・ 互いに相手の個性や立場を尊重し、謙虚な気持ちで人に接し、自己の向上に努める。

＜3年生では＞

- ・ 人間らしさをいとおしみ、思いやりの心をもつ。

＜生徒たちの声＞

落ち込んでいたときに、友達から「大丈夫だよ」「必ずできる」と言われて、元気をもらいました。

＜地域の声＞

登下校や学校を訪問したときに、すれ違う生徒が、みんな元気よく挨拶していますね。

朝会で横断幕披露



＜学校の声＞

子どもたちでスローガンを考え、「ありがとうございます」や「頑張ってね」など、「^{おも}思いやり」の5文字をたくさん書いて、学校中にあふれさせていました。また、朝会では、最近あった「心温まる話」をクラスごとに発表し、心をほっこりして学校生活のスタートをきっています。

家庭の方へ

- 学校行事や学年行事を通して、思いやりの心を育み、自他共に良いところを認め合うことのできる生徒の育成を目指します。
- 4・6・2月に授業公開があります。ご参観をお待ちしております。



地域の皆様へ

- 本校の取組にいつもご協力いただき、ありがとうございます。今後も、生徒へのお声かけや挨拶、応援をぜひよろしくお願いします。
- 学校行事にも、ぜひご参加ください。



みんなで子どもの心を育むために

愛知県教育委員会道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」をご覧ください!

道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」には、「愛知 1022 校の取組」など、学校の道徳教育推進や家庭・地域・学校の連携に役立つ情報が満載です。

モラルBOX

検索 クリック